

## 野手浜でローカルフェス開催 サーフィン教室やステージ発表などを実施



▲マンツーマンでサーフィンを教わる子どもたち

▶飲食ブースが並び、地域食材をテーマにした食べ物などが販売された



野手浜周辺で7月30日、「GO!GO!ローカルフェスin野手浜ビーチ」が開催されました。会場には匝瑳市、横芝光町、多古町から出店した飲食ブースが立ち並び、海岸ではサーフィン教室が催された他、ステージではダンス発表や各市町の“ゆるキャラ”による自治体PRが行われ、多くの家族連れなどでにぎわいました。

## 老若男女多くの人でにぎわう のさかふれあい祭りが4年ぶりに開催

さざんか広場で7月22日、「第28回のおさかふれあい祭り」が開催されました。小学生などによる「子どもみこし渡御」を皮切りに、フラダンスや太鼓演奏などが披露された他、卓球やバスケットボールなどのスポーツ5競技をスタンプラリー形式で回る「スポーツ祭り」も実施され、子どもから高齢者まで多くの人でにぎわいました。



▲観客を魅了したのさか太鼓による演奏

▶多くの家族連れなどが「スポーツ祭り」を楽しんだ



説明を熱心に聞く台南市の教育関係者ら

## 匝瑳市の給食を学ぶ 台湾からの視察団が給食センターを訪問

日本の食育や学校給食制度を学ぶため、台湾からの視察団が千葉県を訪れ、7月13日に本市学校給食センターを見学しました。

給食センターを訪れたのは、台湾台南市の大学教授や校長などの教育関係者約20人。視察中は、匝瑳市の食育の取り組みについての給食センター栄養教諭による説明にメモを取るなど聞き入り、質問の時間には、提供メニューや食材の購入方法などについて多くの質問が飛び交いました。

視察を終えた男性は、「地産地消の取り組みや子どもたちがメニューを考案するという取り組みが非常に印象に残りました」と感想を述べていました。

## 平和を願い8万1000羽ささげる 千羽鶴をささげるセレモニー

八日市場駅前の広場で8月1日、「平和の像」に千羽鶴をささげるセレモニーが開催されました。

これは市の平和事業の一環として実施されたもので、千羽鶴は、市内の団体や個人などから、平和を願って寄せられたもの。セレモニーでは、中学生による平和都市宣言の読み上げ、平和作文の朗読が行われた後、出席したシニアクラブ連合会、ボーイスカウト、ガールスカウト、市内中学校の代表などが折り鶴8万1000羽をささげました。

千羽鶴は終戦記念日の8月15日まで飾られた後、広島平和記念公園と長崎原爆資料館に献納されました。



寄せられた千羽鶴をささげる中学生たち



# 地域の祭りと伝統行事

今夏、市内各地で行われた地域の祭りや伝統行事を紹介します。



堀川西祇園祭(7月15日)

栄地区堀川の吉祥院を会場に7月15日、堀川西祇園祭が行われました。当日は、堀川西御囃子保存会が同地区の八坂神社で囃子を奉納した後、演奏しながら区内を巡行。その後の演芸会では、太鼓演奏などが催されました。



愛宕神社祭礼(7月23日・24日)

中央地区八日市場口・富谷区の愛宕神社の祭礼が、7月23日・24日に行われました。23日は、白装束に身を包んだ神楽師による御神幸行列が行われ、囃子の音色に合わせて厳かに区内を巡行しました。



駒まね(7月25日)

八重垣神社の境内で7月25日、参拝者が青竹を持ち寄って燃やす駒まねが行われました。これは五穀豊穡、商売繁盛、無病息災を祈願するもので、当日は、青竹を持って参拝する人たちが長蛇の列ができていました。



星宮神社祭礼(7月30日)

中央地区八日市場ハ・箆部田区で7月30日、星宮神社の祭礼が行われました。当日は、夏の日差しが降り注ぐ厳しい暑さの中、神輿が繰り出し、大きな掛け声で暑さに負けず威勢よく渡御。1日かけて区内を練り歩きました。



八坂神社祇園祭(8月1日)

激しく神輿をもみ合う様子から、“けんか神輿”の異名を持つ八坂神社祇園祭が8月1日、平和地区東谷で行われました。激しく神輿をもんだり、神輿を地面に倒したりする場面では、その迫力で一層の熱気を帯びました。



西小笹青少年健全育成祭り(8月15日)

共興地区西小笹で8月15日、子どもの健やかな成長を願い、西小笹青少年健全育成祭りが開催されました。これは下総小笹八幡神社の夏季例大祭に合わせて催されたもので、同神社を出発した子ども神輿が区内を練り歩きました。